

平成30年1月11日

国立大学法人愛媛大学 施設基盤部

質疑回答

工事名 愛媛大学(樽味)附属高校体育館外部軒先改修工事

平成30年1月9日にいただきました質問事項に対し、下記のとおり回答いたします。

記

質問番号	図面番号	質疑	回答
1	図A-11,12,13	軒天LGS下地施工について LGS下地(25×@300)の「取付け納まり」について詳細を教えてください。吊りボルト用受け材(野縁・軒天から1m以内)は、既存にあるのでしょうか？	図A-11 B部詳細の補強材を軒裏天井下地受材として想定しています。但し、施工に先立ち現地調査を行い施工図等を作成し、監督職員の承諾を受けること。
2	図A-13	同上・軒天ケイカル板の収まりについて 軒天ケイカル板の軒鼻野縁からの持出し長さが少し大きく(30以上:15~20がベター)なりそうですが、如何でしょうか？	図A-11 B部詳細の胴縁に天井材端部を固定することを想定しています。尚、端部の持出し長さは標準仕様書に従うこと。また、施工に先立ち現地調査を行い施工図等を作成し、監督職員の承諾を受けること。
3	図A-13	軒天ケイカル板の見切縁について 軒天ケイカル板の見切縁(鼻先・入角)は、「アルミ」でしょうか、「塩ビ」でしょうか？	塩ビ製とします。